

# なぜかその時、 無性にチャンネルを 変えたくなつて…

手段を選ばず結果だけを求め、背伸びし競い、おごり、高ぶり、自力で生きていると錯覚し続けた私の人生……結果は、過重労働から鬱(うつ)を発症。家庭からは笑いが消え、その影響か長女は不登校となり、度重なる苦労の中で、妻は家を出る決心をしてしまいました。

ちょうどその頃、両足の股関節が壊死(えし)する「特発性大腿骨頭壊死症」という難病も発病。鬱の療養期間と通算すると長期の失業となり、経済的にも破綻をきたしてしまいました。さらに父が脳梗塞で倒れ、重度の認知症となり……数多くの苦難が降りかかり、自暴自棄になっていた昨年の夏の日曜の朝、掃除をしている最中、無性にテレビのチャンネルを変えたくなつたのです。

そこで初めて「ライフ・ライン」を見たのです。なぜ、無性にチャンネルを変えたくなつたのか、なぜ番組を通して、感動・高揚感・安心感・希望を頂けたのか。わからないままでしたが、すぐにPBAへ連絡し、教会を紹介していただき、翌週には教会におじゃましていました。

毎週教会へ通うようになり、教会員の皆様から、牧師先生から、神様から溢れ続ける愛を受けました。そして私は、心からイエス様を信じて、神様に生かされる人生へと変えられました。何の役にも立たない人間と思っていた私が、神に愛される存在と信じるこ



黒澤和義

(小田原城山教会会員)

できるようになりました。ささいな事でも感謝の気持ちで胸が熱くなり心温かくなれ、そんな幸せを実感しています。そしてイエス様がいなければありえない不思議な恵みが起き続けているのです。あの日から教会に通い続け、昨年12月には、洗礼を受けることができました。

今年の2月、難病治療のために大腿骨の手術をすることになりましたが、病室へ向かう時でさえ、イエス様がそばにいてくださる確信があるので、驚くほどに心は平安でした。そして、今リハビリに励んでいます。

この数年間、数多く訪れた苦難も、「ライフ・ライン」の番組を見ることがきっかけで教会に通うようになったのも、全てイエス様のお導きとしか考えられません。

この誌面をお読みになっている皆様は、すでに神様を信じていると思います。もしそうでない方がいらしたら、まずは教会へ！ ぜひ礼拝を体験してください。心洗われ・安らぎ・勇気を頂けます！ 何らかの変化が訪れます！ 私にとってこのことは遠い昔の話ではなく、たった数か月前に起きた出来事なのです。そして、今、病室の中ではありますが、強がりでも、意地でも何でもなく、心から落ち着いて感謝できる……本当に主の御力は偉大です！

(入院中、手術後の病室にて)